

請 願 文 書 表

受 理 番 号	第 5 号
受 理 年 月 日	平成23年11月8日
件 名	全額国庫負担による最低保障年金制度の創設を求める請願
請願者の住所 及び氏名	前橋市樋越町183-4 全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 小崎 洋一郎 桐生市菱町5-532 全日本年金者組合桐生支部 支部長 池田 芳郎
請 願 の 要 旨	<p>今年4月から年金が0.4%引き下げられた。この10年以上の間にたびたび年金の引き下げはあったが、引き上げられたことはない。この間、年金課税は強められ、医療・介護保険料は上がり続けている。今年7月に出された政府の「社会保障・税一体改革成案」にも「低所得者への加算」が打ち出された。これは、低所得高齢者の生活が厳しくなっていることのあらわれである。</p> <p>格差と貧困の広がりを反映して、国民年金（1号被保険者）保険料納付率は下がり続けており、実質的な納付率は50%を割り込んでいる。将来の高齢者の無年金、低年金が懸念される状況である。</p> <p>全額国庫負担による最低保障年金制度の創設は緊急に求められる課題であり、一日も早い実現を求める意見書を採択し、政府に送付していただきたく請願する。</p>
紹 介 議 員	渡辺 修
付 託 委 員 会	教育民生委員会